

木蘇岐山 キダケ 漢詩人。安政五年（二月）二十七日美濃國生れ、大正五年七月二十八日歿（二八六—一九六）。舊姓小川、諱牧、字有牧、通稱僧泰、小川泰。別號ニ壺軒主人、五千卷堂、果齋、東齋幽栖、白鷗道人、小川果齋等。長じて佐藤牧山等と學び、維新後宇田栗園、江馬大江小師事。明治十八年大阪で漢詩文詩『鹿朝風雅』創刊、二十一年上京して『東京新報』漢詩欄擔任。爾後富山、石川、大阪に移居し詩壇に重きを成し、森槐南歿後高野竹陰と共に『雙璧』と曰はれた。

著書『星巖集註』全八冊（昭和二年夏、上海・小倉正恆校刊）等。